

臨床検査専門科目	病因・生体防御検査学					
		1単位	演習	平成30年度	後期	4年次
臨床検査学科	必修					
科目名	臨床病理学演習（症例解読）					
担当教員	◎畑中徳子 松尾収二					
目的	事例から検査データの読み方・使い方を学ぶ。 検査データから病態・疾患を考えるために必要な知識および検査の組み立て方を学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する検査を整理し、病態および解剖生理と合わせて読むことができる。 ・検査データを読む際あるいは使う際の留意点やピットフォールを理解できる。 ・事例の検査データの読み方をグループ討論できる。 ・全員の前で発表し、全体討論を行うことができる。 					
他科目との関連	臨床病理学総論、体のしくみと疾病の成り立ち、病理学等の専門科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	レポートの評価点				1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	指定しない					
参考資料	標準臨床検査学 臨床医学総論／臨床検査医学総論（医学書院） 臨床検査学講座 臨床化学検査学（医歯薬）、臨床検査学講座 血液検査学・第3版（医歯薬）、新版臨床免疫学（第2版）（講談社）					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	一部の事例についてeラーニングを用いる予定（事前に連絡）、事例ごとにレポートを作成					